

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県民健康福祉村
指定管理者	埼玉県公園緑地協会・シンコースポーツグループ
評価対象年度	平成30年度
施設所管課	健康長寿課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	日常的な巡回を行い、事故防止に努めている。また職員にAED研修を実施するなど、万一の事態に備えた対策を講じている。
	法令等の遵守	A	法令を遵守し、法定点検業務も適切に行われた。また、県への報告は適宜速やかになされた。
	平等利用の確保	A	公共予約システムを活用し、利用者の平等利用に努めた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施 (全般)	A	ほぼ計画通りに実施した。屋内屋外とも多くの利用者があり、施設がよく活用されている。
	事業の実施 (健康づくり事業)	A	福祉村での事業実施のほか、市町村の健康づくり事業への支援や県内各地での研修を行った。
	利用状況	B	自主事業の実施やPRを積極的に行ったが、猛暑の影響等もあり、屋外施設は目標人数を下回った。
	適切な管理の 履行	A	協定書や事業計画に沿った管理を実施し、業務の履行が適切に行われた。
	財産の適切な 管理	A	適宜設備や備品の修繕を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	開館時間を延長するなど、県民が幅広く活用できるようサービス向上に努めている。
	利用者の満足度	A	利用者とのコミュニケーションを積極的に図っており、スタッフの対応については高い評価を得ている。
総合評価		A	利用者が安全で快適に利用できるよう適切な管理運営がなされたほか、市町村支援事業も実施されたため、県民の健康増進が図れた。

特記事項	特に評価すべき点	ジムやプールの教室を多数実施してニーズに応えているほか、開館時間の延長や割引券の販売など、利用者が満足する施設運営に取り組んでいる。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	屋内施設利用者数は目標を上回ったものの、屋外施設利用者数が目標を下回った結果、全体の利用者数が目標に達しなかったため、更なる利用者増に向け工夫を図りたい。